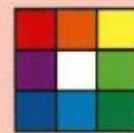


# Select Space



市営住宅に夫婦と子供の家族3人で暮らす。限られた空間だが、これを自分たちでどう切り取るか決められるとしたら、きっと生活は豊かなものになるだろう。そこで私たちは用途に応じて空間を変えることのできる生活スタイル、「Select Space」を提案する。収納箱を移動させることによって、その時の生活の場面や行事によって空間をselectし、暮らしやすく、間取りに縛られない自由な空間へと変化する。



審査員特別賞-コンセプト「Select Space」

# Select A

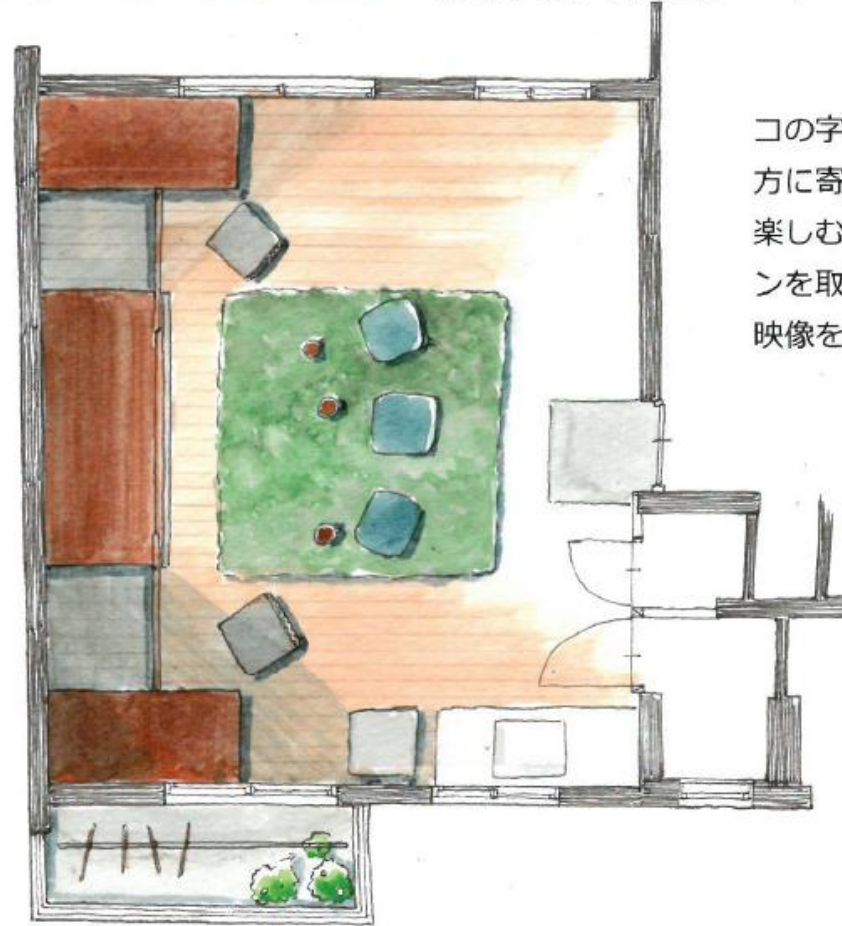
(クリスマス、誕生日会、女子会 etc.)



収納箱を隅に寄せることで、パーティや女子会といったイベントを行える広いスペースを確保できる。また、収納扉を一枚だけ広げることで、トイレや風呂場といったプライバシーの確保が求められる場所を隠す役割も果たす。

# Select B

(音楽鑑賞、映画鑑賞 etc.)



コの字の収納スペースを分解し、部屋の一方に寄せることで音楽や映画を広い空間で楽しむことができる。中央の箱にはスクリーンを取り付けることができ、大きい画面で映像を楽しむことができる。

# Select C

(勉強、仕事、家事)



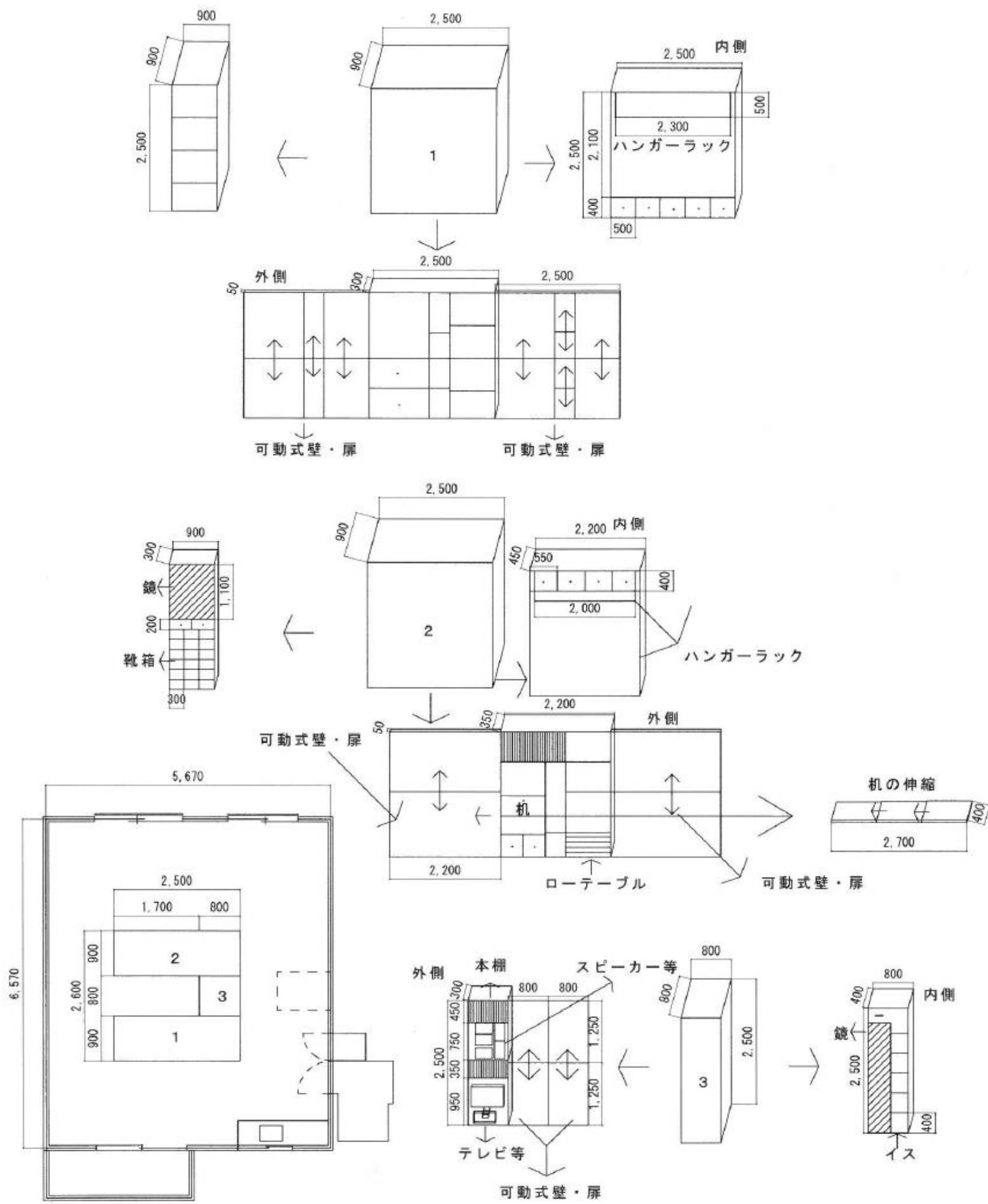
収納されている扉と机を引き出すことで、家族が家事やテレビ鑑賞をしながら、他の人が勉強や仕事に集中できるスペースを作り出せる。広い空間にするだけでなく、個室として区切れるようにすることで個人の空間も尊重することができる。

# Select D

(大人数での寝室)



収納スペースを部屋の隅に寄せることで、広い空間を作り出し、親せきや友人が遊びに来た時などに大勢で一緒に寝れるスペースを作ることができる。Select Aと同様に、トイレや風呂場はプライバシーの確保が求められるため、扉を一枚開いて目隠しの役割を持たせている。



S=100/1

審査員特別賞・収納詳細図